

【今年は新たなクリスマスツリーがやってきた】

早いもので、今年も残すところ1ヶ月を切りました。この時期は、街の中を見てもクリスマス一色になります。

相模野病院では、毎年院内にクリスマスツリーを飾っていますが、今年は昨年度までのものとは違い、一回り大きなツリーがやってきました。



柱からも少しはみ出す大きさです

そもそもなぜ、クリスマスツリーをクリスマスに飾るかを知っていましたか？

諸説あるようですが、クリスマスがキリストの生まれた日であることからキリストに関係がありそうですが、実はクリスマスツリーとキリストは関係ないそうです。

クリスマスに木を飾るようになった最初のきっかけは、北ヨーロッパに住んでいた原住民が冬至のお祭りにカシの木を飾っていたことだとされています。

カシの木は真冬の過酷な時期でも枯れずに緑色が強い木であることから、永遠に枯れることのないものの象徴だとされていたのです。

その後、キリスト教徒によって、同じく緑を絶やすことのないモミの木に変わっていき、現在のツリーになったそうです。



先端には大きな星が飾られています☆